

コアとなる事業の概要3つ（事業のタネ）

活動地域・団体名：根羽村

今後地域の将来像を実現するために必要と考えられる事業を3つ書いてください。

1 事業名称：木質チップ関連の商品開発と販売			
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
現状は商品活用できていない木材の部分を活かして木質チップ化を図る。その際に、木質バイオマスとしての利活用のみならず、他の事業展開も見込む。繊維化し日常用品への転用、ガーデニングや、山の整備への活用などが想定される	①なぜこの事業をやるのか (Why)	森林資源での売上増加、および森林資源の使用量の増加による森林整備の推進	商品の販売開拓を行う営業担当
	②どの地域資源を活用するか	森	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	木質チップをベースとした商品の販売	
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	森林組合	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	地域資源の利活用、および資源活用を通じた新たな雇用の創出	営業人材の育成

2 事業名称：働き方の多様性を実現するテレワーク事業			
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
地域内の仕事では選択肢が少なく、働き方の選択肢も少ないため、特に子育て世代のママが子育てと労働のバランスに悩んでいる。時間や場所にとられない働き方の選択肢をテレワークを通じて提供したい。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	村民の生きがい向上、新たな雇用の創出	施設の整備
	②どの地域資源を活用するか	空き施設の利活用	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	テレワークによる事務作業の受託	
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	新組織	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	地域の人々と経済的制限と時間的制限を解消することで、地域活動への参画を深めていく。テレワークを通じて人が集まる場ができることで、新たな事業の創出が期待できる。	コワーキングスペースに関して詳しいアドバイザー

3 事業名称：森林環境教育のエコツーリズム事業			
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
矢作川の水を守るために、1人1人の川に対する意識の向上、および環境課題を解決するための人材育成が必要となる。根羽村には場、体験コンテンツ、人がすでにいるため、これらをエコツーリズム事業として展開し、流域の教育機関や企業と連携しながら進めていく。	①なぜこの事業をやるのか (Why)	森林資源を活用した売上の確保、および流域沿いの人々の環境意識の向上	受け入れ体制の人材教育
	②どの地域資源を活用するか	森、林業人	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か (What)	教育、研修事業	
	④誰がこの事業の主たる担い手か (Who)	新組織および根羽村森林組合	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	研修フィールドの整備を通じて森林整備の推進、売上の確保による整備活動資金の確保、新たな雇用の創出、流域との連携事業の強化、人材の教育	アウトドア教育に詳しい人